

J R奈良線の高速化・複線化第二期事業について

平成25年6月14日
京都府建設交通部交通政策課
電話 075-414-4360

J R奈良線については、平成13年3月完成の第一期高速化・複線化事業により、京都～J R藤森・宇治～新田間（約8.2km）の複線化等の整備を行ってまいりました。

京都府及び関係市町（京都市・宇治市・城陽市・木津川市・井手町・宇治田原町）では、第二期整備について、これまでの間、西日本旅客鉄道株式会社と鋭意、協議・調整を重ね、第二期事業に向けた共同調査を実施するなど、その実現に向けて取り組んでまいりました。

この度、関係者のご理解のもと、京都府、関係市町及び西日本旅客鉄道株式会社の間で第二期事業に関して、概ね合意に至りました。今後、協定等の締結を行い、速やかに事業着手されるよう関係市町とともに支援してまいります。

1 第二期事業の概要

○J R藤森～宇治・新田～城陽・山城多賀～玉水駅間（約14km）の複線化
○京都駅・六地藏駅構内の改良、棚倉駅の一線スルー化等



本事業完成後、「京都～城陽間全線複線化」
「線区複線化延長22.2km、複線化率23.6→64.0%」

2 事業主体 西日本旅客鉄道株式会社

3 事業費等 事業費369億円
(京都府・関係市町補助各138億円)

4 事業期間 協定締結後、概ね10年間（平成34年度開業を目標）

5 その他

- ・関係市町では、複線化に併せて駅のバリアフリー化など駅及び駅周辺整備を推進
- ・協定締結後、詳細設計並びに関係法令に基づく手続きを進め、準備が整い次第、工事着手の予定



